



「明るく楽しい農業！」
笹原農園のモットーです。



就農のきっかけ

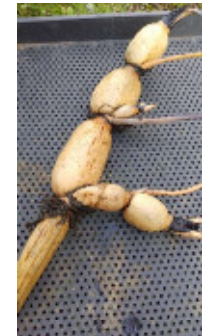
看護師でしたが、葉たばこ栽培をしていた義理の両親の引退を機に就農しました。夫は先に就農していましたが、雇用するよりも夫婦で農業をやろうということになり、作目も変えました。夫婦2人なので、栽培や経営に関しては、お互いが納得するまで話し合い、決めたことは実行しています！



僅かな面積ですが、県内では珍しいれんこんを栽培しています！

目標

今の経営規模を維持しながら、安全・安心で良質な作物を生産していきたい！
そして、農福連携にも取り組みたい！



主におせち料理用として販売するれんこん

品目：かんしょ7ha(焼酎用5ha、でん粉用2ha)、水稻2ha、さといも50a
れんこん1.5a

販売先：かんしょ(酒造会社、JA)、水稻(JA、県内の米飯類製造業者)、さといも(JA)
れんこん(JA経済連直売所、地元の道の駅)

特徴：鹿児島県農村女性リーダーネットワーク(女性農業経営士の県団体)の副会長や、肝っ玉スマイルネット(肝属地域の女性農業経営士組織)の代表を務め、女性農業者が生き生きと輝き活躍できるよう尽力。

農業女子プロジェクトに入ったきっかけ

女性農業経営士の研修で農業女子プロジェクトの方と知り合い、その後もSNSでメンバーの方々の活動を拝見しながら、全国的な繋がりとその情報量の多さに圧倒されました。とてもいい雰囲気を楽しそうに活動されていることから、迷うことなく入会しました。

農業女子プロジェクトに入ってよかったこと

マルシェでは商品のラッピングや陳列、PRの仕方を教わるなど、とても感謝しています。また、わからないことをSNSで相談すると、直ぐに多くの方から情報が寄せられるなど、展開がとてもスピーディーで、課題解決にも繋がっています。これから数多くの活動に参加して視野を広げたいと思います。